AI時代にビギナーは何を学ぶべきか

～ 地方私大デザイン教育の現場から

2026.8.22　ハンナリィ合同会社 矢部靖人

自己紹介

矢部 靖人（やべ やすひと）



ウェブデザイナー / 広告デザイン

長泉町在住、50歳、3人家族（妻・中学生の息子）

ハンナリィ合同会社 代表社員

ホームページ制作や名刺・パンフレット制作を中心に、
企業の販促支援・SNS運用サポート・ネットショップ運営サポートなどを行う会社です。
ひとり親方（社長のみ社員なしのミニマム企業）。

常葉大学 非常勤講師（2018～26年、以前は専門学校でも教えていました）

KNOCK! KNOCK!

ノック! ノック!

KNOCKIN' ON THE DOOR OF FUTURE WEB

Knock! Knock! ～静岡のWeb制作者のための勉強会～

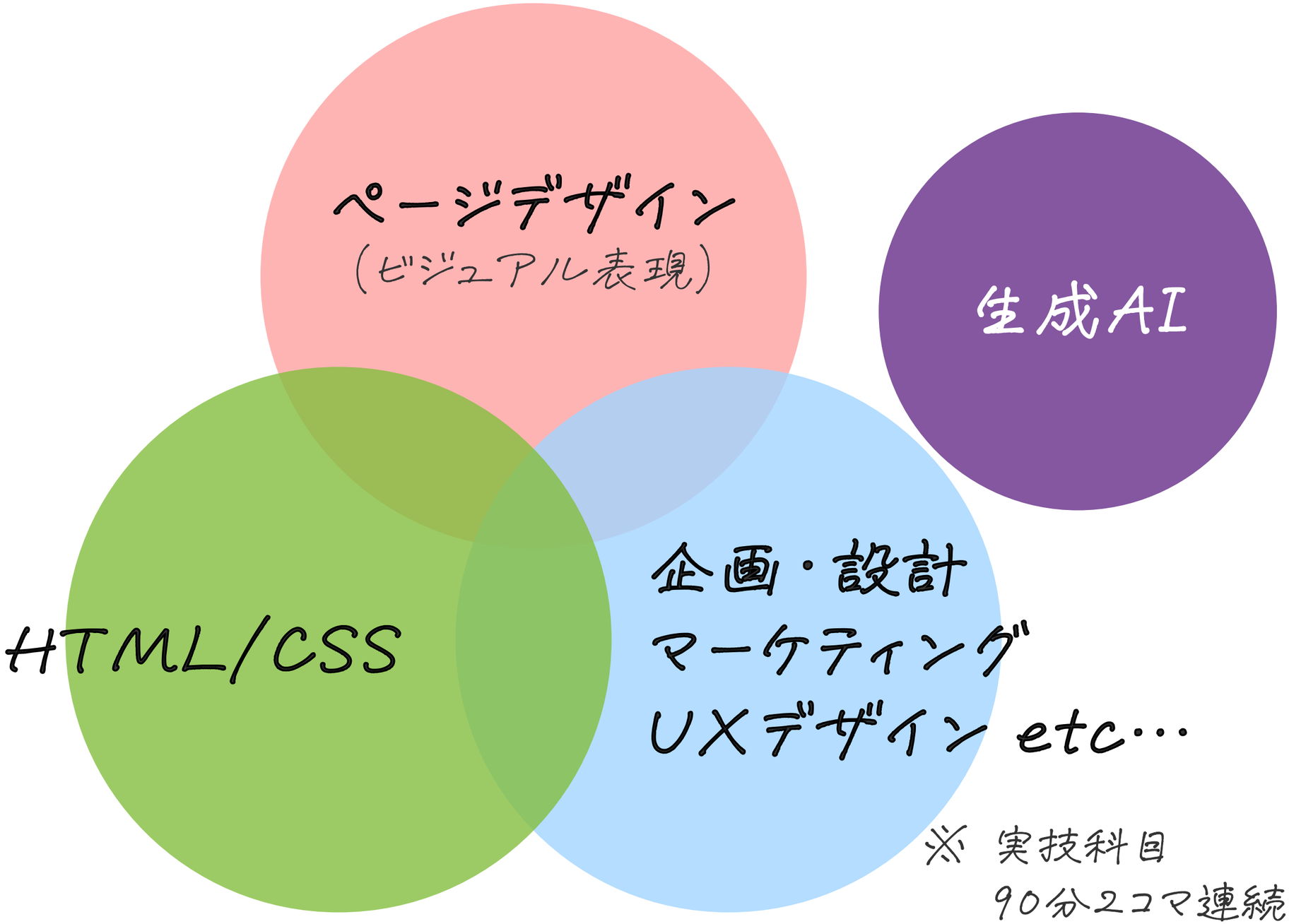
CSS Nite SHIZUOKA

かつて、こんな活動をしていました

※ 本日のプレゼンは“個人の見解”です
　特に、常葉大学の意見を代表するものではありません。

※ “デザイン”をみなさんの専門領域に置き換えて聞いてください

大学でのwebデザイン授業



※ 実技科目
90分2コマ連続・15週

この授業の“勝利条件”（ただし矢部個人的に）

学生がWebデザインの楽しさを感じ、
Web関連職を職業の選択肢にする！！

地方私大の現状

※ 地方私大 = 地元出身が多く、地元企業に就職していく大学

学生の二極化

- 地元進学校からの高偏差値層・やる気が溢れ出ている層
- 意欲・能力がぼんやりしている層
- 他県からの流入・通信制高校出身者も ← ポジティブです！

学生が多様すぎて、授業が成り立たない

成績も正規分布していないという資料です





就職実績

就職率	97.4%
	（2026年4月現在）

※過去の実績

- IMAGICA GEEQ
- JVCケンウッド・デザイン
- Sun Asterisk
- TOKAIホールディングス
- オカモト
- 大瀧建築事務所
- 神奈川県教育委員会
- 神奈川新聞社
- 木内建設
- 共同エンジニアリング
- 静岡県
- 静岡県教育委員会
- 静岡県建築住宅まちづくりセンター
- 静岡新聞社・静岡放送
- 静岡木工
- 静鉄アド・パートナーズ
- しずなび
- 島田市
- シャフト
- 静清信用金庫
- 創造舎
- 第一不動産
- 大東建託
- タカラ・トミー
- タマホーム
- 東芝
- 中村建設
- 日本住宅
- 日本データスキル
- パナソニックハウジングソリューションズ
- パーソルキャリア
- 富士信用金庫
- 富士ソフト
- マイナビ
- 前澤エンジニアリングサービス
- ミサワホーム静岡
- ヨシコン
- 理研軽金属工業
- リコー
- 京都芸術大学大学院
- 静岡大学教職大学院
- 東京藝術大学大学院
- 長岡造形大学大学院
- 鳴門教育大学大学院　など

ページの先頭へ戻る

就職実績は一部の優秀な学生、という資料です

就職指導に関する資料です

掛け算・be動詞は
やってないけど

これが地方私大・デザイン教育の現実です

こういう現実に抗ってたんですけどね…

With AI時代のデザイン教育

バイブコーディング
もやってみた

AI時代におけるデザイン教育の模索

- リアルタイムに起きていることを、リアルに授業に持ち込む
- AI時代のデザインとは？ という答えの見えない問い
- とは言え、AIが学生の学びを遠ざけていないか？



「自力よりAI作の方がよく見える」という学生の声です

学生にとって「自分よりできるAI」

「AIをアドバイザー的に使っている」という模範的な学生の声です

「AIに任せ切りはヤバい」という模範的な学生の声です

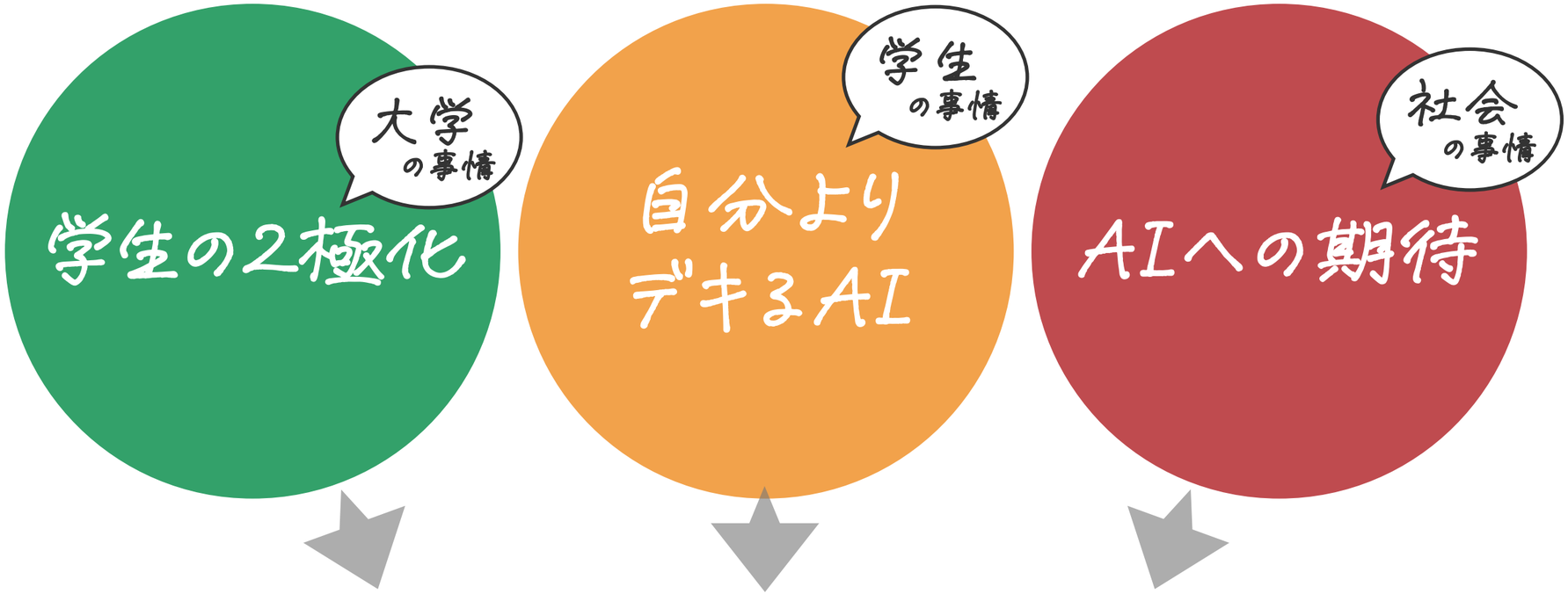
AIの使い方と成績評価が相関関係にありそう、というスライドです

揺らぐ“作れること”の価値

AIで作れてしまう時代

モックアップ止まりだったものが、動作するプロトタイプに

- 「ググる → コピペ → 動かない」が「AIでデキた」に
- とは言え、本人のスキルが高まったかと言えば...



学生に求められるレベルが急上昇

それについて行けない学生、戸惑う教育現場



デザイン領域の教育の方向性を示唆する資料です

AIの使い方についての指針を示す資料です



デザイン教育の重心が移動しつつある的なスライドです

（AIを過信してないかという“個人のお気持ち”込みです）

作れない人に設計や判断がデキるのか？

AIは便利だけど、使う人次第のツール

だから僕は大学を辞めた♫

まとめ

- AIは及第点を最速で作るツール
- 自分でデキて、AIにもデキる作業はAIに任せて良いと思う

うーん、そんな話だったでしょうか...

上手くいかない
試行錯誤が
最高に楽しい！

作る“楽しさ”は手放さない！

本気で楽しそうにしている姿を見せるのが、オトナのシゴトだと思うのです

ご清聴ありがとうございました

質問などは、info@hamnaly.com まで